宮城県農業土木工事施工管理基準 新 旧 対 照 表(令和7年10月)

< 改定後(令和7年10月) >												<現行(令和6年10月)>	<改定理由>	
宮城県農業土木工事施工管理基準														
第1項 [略]														
第2項	第2項 直接測定による出来形管理													
1 ‡	1 共通工事 ~ 3 ほ場整備工事 [略]													
4 暗														【県】
	〒 FH 未 DF バ 上 チ													高収益エリア等で疎水材を砕石
	I	種	項目	管理基準値 (mm)	(参考) 規格値 (mm)	測定基準	管理図表に よるもの (様式2-1、	結果一覧表 によるもの (様式3-1)	構造図に朱 記、併記する もの	测定箇所標準図	摘 要			とした場合の管 理値が無いため 追加するもの。
	4	吸水渠	布股深(H)	⊕ 100 ⊝ 50	⊖ 75	上、下流端の2箇所を側 定する。 ただし、1本の布設長が おおむれお50m以上のと きは、中間点を加えた3 箇所を測定する。 埋戻後:1筆1箇所程度 測定する。	隔で20点以	左記のもの で20点未満 のもの及び施 工延長	_	H ₁ H ₂ H ₃ D ₄ D ₅ D ₅ D ₅				ZEXII) 3 0 0 0 0
	暗渠排		間隔(B)	⊕ 500	± 750		上のもの							
	水工事		施工延長		○ 0.2%ただし延長500m以下 ○ 1,000									
			もみがら深(h) 砕石深 (h)	⊝ 100 ⊕ 30	45									
			もみがら袋検収	_	-	20ha毎に1回程度かつ 2回以上確認する。(無 転圧状態)								
		集 水 渠 (支線)	布設深(H)	⊕100 ⊖50	⊕ 75	集水渠:吸水渠の接点 毎に測定する。 - 導水渠:施工延長おお むね50mにつき1箇所の 割合で測定する。	布設深で20 点以上のもの	左配のもの で20点未満 のもの及び施 工延長	-	H IMMINIS				
		導水渠 (幹線)	施工延長		→ 0.2% ただし延長 500m以下 → 1,000									
		水閘	箇所数 (n)	_	-	全箇所測定する。								
	5 畑地かんがい施設工事	スプリンクラー	埋設深(H)	⊕ 65 ⊖ 35	⊕ 50	構造図の寸法様示箇所 を測定する。	理股慄で20 点以上のもの	左記のもの で20点未満 のもの	_					

宮城県農業土木工事施工管理基準 新 旧 対 照 表(令和7年10月)

5 畑地かんがい施設工事 ~ 14 ため池工事 [略]	
第3項 ~ 第5項 [略]	